

(結果公表様式)

東御市病院事業経営強化プラン（素案）に対する

パブリックコメントの結果

1 募集の概要

件名	東御市病院事業経営強化プラン（素案）
意見の募集期間	令和6年2月13日（火）～3月13日（水）
意見の受付方法	電子メール、FAX、郵送、担当窓口へ直接、ながの電子サービスによる提出
意見の周知場所	市ホームページ、市民病院ホームページ、市役所本館1階、北御牧庁舎1階、総合福祉センター、中央公民館2階、市民ラウンジ、滋野コミュニティセンター、祢津公民館、和コミュニティセンター、東御市民病院
結果の公表場所	市ホームページ
提出状況	(1) 提出者数 3人 (2) 提出意見数 37件
実施機関	東御市民病院 医療事務部庶務係 電話：0268-62-1711 ファックス：0268-62-0400 電子メール：hospital@city.tomi.nagano.jp

2 ご意見の提出状況と対応区分

区分	内容	提出者数	意見数
A	ご意見の趣旨が既に反映されているもの。	1	2
B	ご意見を反映させるもの（または修正したもの）。	2	16
C	ご意見を反映することはできないが、今後の参考とするもの。	2	10
D	ご意見を反映できないもの。 ・法令等で規定されており、市として実施できないもの。 ・実施主体が市以外のもの。 ・市の方針に合わないもの。など	2	8
E	その他のご意見（質問、感想等）。	1	1
計		8	37

※表中の提出者数は、1人で複数の意見を提出している場合があるため、実際の提出者数と一致しません。

3 ご意見の内容と市の考え方について

番号	意見の内容・要旨	市の考え方	反映区分
1	助産所について、上田・佐久広域連合との連携やつながりのある市町村からの受入れにより、稼働を増やすことを提案。	「コミュニティホスピタルに向けた各部署の取り組み」の中で、助産所における広域での支援体制等の取り組みについて、記載しております。	A
2	将来医療需要について、人口減少の割りに慢性疾病が減らない予想であるが、食生活の改善指導の取り組みにより、低下できないか。	「コミュニティホスピタルに向けた各部署の取り組み」中、栄養科の取り組みとして、生活習慣病等への日常生活への働きかけについて記載しております。	A
3	パブリックコメントにあたり、閲覧・配布に実施要領が添付されていない。	いただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。	E
4	計画書の内容を章立てすることに関する提案	総務省が公表しております公立病院経営強化ガイドラインに準じた章構成としております。	D
5	市民病院、診療所、助産所の理念について、相互連携する3事業として統合する理念、行動指針を策定することの提案。	コミュニティホスピタルの理念のもと、将来的な連携の強化を想定しております。ご意見はご参考にさせていただきます。	C
6	P4の見出しの記載方法に関する提案。	「①各事業の診療圏について」の記載を修正いたします。	B
7	P5の見出しの記載方法に関する提案。	「②診療圏の将来推計人口について」の記載を修正いたします。	B
8	P8、図表7に記載の小数点以下の数値の処理方法の提案。	各グラフ内の小数点以下の数値は、四捨五入にて表示しております。図表に注釈を追加いたします。	D
9	P8の図表7の修正に関する提案。	表記及び図表内の赤囲みについて修正いたします。	B
10	P8の図表7、8に記載の周産期の内容確認に関する提案。	周産期の見出しについて修正いたします。	B
11	P12の図表15で示す数値の出生を記載することの提案。	出所を追記いたします。	B
12	P12の図表15、P13の図表16の許可病床数の整合に関する提案	図表16中、「分類なし」について、注釈を追加いたします。	B

	案。		
13	P17の(ウ)に記載の「基準外繰入」の説明を、P45の用語集にも記載することの提案。	用語集の説明を修正いたします。	B
14	P18の3の重点目標を、P21の(4)において記載することの提案。	各重点目標について対応が必要な部門が分かれております。各部門の目標については本重点目標を踏まえ設定しております。	C
15	P19の(1)では、まず①に「長野県地域医療構想との連携」を記載することの提案。	記載の順番を修正させていただきます。	B
16	上記の提案と合わせて、「地域医療構想調整会議」について言及することの提案。	地域医療構想調整会議についても言及する記載に修正させていただきます。	B
17	P19の(1)の②の見出しを「上小医療圏地域医療構想との連携」とすることの提案。	上小及び隣接する佐久との連携もあり、本記載としております。	D
18	P19の(1)の③を「病床機能の最適化」とすることの提案。	記載の順番を修正させていただきます。	B
19	P20の(3)の①は、P19の(1)の「病床機能の最適化」に記載することの提案。	ご意見として承り、今後の検討の参考とさせていただきます。	C
20	上記の提案と合わせ、「病床機能の最適化」の見出しを「市民病院とみまき温泉診療所の連携強化」とすることの提案。	ご意見として承り、今後の検討の参考とさせていただきます。	C
21	P20(3)の②の内容を、P19の(1)の「地域医療構想との連携」へ記載することの提案。	ご意見として承り、今後の検討の参考とさせていただきます。	C
22	P19の(2)の項目整理①を「地域包括システムの構築」とし、「1) 地域ネットワークへの参加、2) 市健康福祉行政との連携」とすることの提案。	ご意見として承り、今後の検討の参考とさせていただきます。	C
23	上記の提案と合わせ、②を「在宅医療の充実」とし、「1) 地域包括ケアの必要性－①個人の尊厳、②看取り」に「2) 在宅医療の充	ご意見として承り、今後の検討の参考とさせていただきます。	C

	実一①訪問診療の充実、②訪問看護、訪問リハビリの実施」とすることの提案。		
24	P21からの①～⑬のうえに市民病院の見出しをつけることの提案。	見出しを追加いたします。	B
25	指標、目標値について、用語集に率などの計算式を記載することの提案。	用語集の記載について修正いたします。	B
26	P26の(5)の医療安全に関して、管理体制、指針の公表を行うことの提案。	今後、ホームページに公表いたします。	B
27	P21の(4)コミュニティホスピタルに向け、地域医療支援病院として外科チームを中心に病院全体で取り組む「エクスプレス外来」に関する提案。	現状想定される体制をもとに取り組みについて目標を記載させていただいております。今後の参考とさせていただきます。	C
28	ムダを省いて、ケアの受け手の価値を最大化することを目指す「セル看護提供方式」に関する提案。	現状想定される体制をもとに取り組みについて目標を記載させていただいております。今後の参考とさせていただきます。	C
29	P1の(1)の文章中「一定の成果」とはなにか。具体的な説明と補助金の使途の明細を求める。	「これまでの経緯」の記載について修正いたします。	B
30	P2の(1)①の市民病院の理念について、市内にあるすべての医療機関の記載を求める。ひまわり病院が市民病院になった理由、経緯を示してください。	ご意見として承ります。	D
31	P2の(1)②の診療所の理念について、市として砦津診療所の果たしている役割をどう認識し、位置づけているか明記してください。	ご意見として承ります。	D
32	P2の(1)③の助産所の理念について、民間の助産院に言及しないことは市民サービスの視点からアンフェアである。	男性の積極的にかかわりについて、今後の検討の参考とさせていただきます。	C

	行動指針に父親の存在が見えない。男性の積極的関わりをを明記すべき。		
33	P4の(3)病院を取り巻く環境において、上小医療圏の中で市民病院の受入れ割合を示すことを求める。	利用可能なデータの都合により、お示しすることが困難です。	D
34	P12の図表14で病床稼働率が他機関と比べてかなり低いが、その分析や説明の記載を求める。	「1) 上小医療圏の病床稼働率、医療機能別病床数など」の記載について修正いたします。	B
35	P13の図表16の出所である県の表では細かく記載されている内容が略されている。不記載にした理由を記載するか、全部記載すべき。	図表に注釈を追加いたします。	B
36	P14の図表17について、市内の医療機関をすべて提示することを求める。	ご意見として承ります。図表に注釈を追加いたします。	D
37	市民病院機能を縮小し、市全体の医療に関する総合窓口機能に特化することを提案及びオンライン診療による24時間対応窓口の提案。	ご意見として承ります。	D